

TEAM FUKUOKA NEWS 2025

Road to SHIGA

R7.7.28 Vol.4

第45回九州ブロック大会福岡県選手団の活躍【7/22～27】

体操競技(トランポリン)男子、TEAM福岡復帰の石田選手、代表権獲得！

長崎県立総合体育館（長崎市）にて開催された体操競技（トランポリン）。男子石田孝選手（スポーツクラブ テン・フォーティー）は、2年ぶりに本県選手として本大会に挑んだ。持ち前のダイナミックな演技で1位となり、代表権を獲得した。女子久保果凜選手（精華女子高校）は、健闘するも1位と0.51点差で惜しくも2位となり、代表権獲得とはならなかった。



【石田選手】

体操競技(新体操)少年女子、個人競技で躍動し、代表権獲得！

長崎県立総合体育館（長崎市）にて開催された体操競技（新体操）。少年女子は24日（木）の個人競技においてフープ1位、ボール2位、クラブ2位、リボン2位、個人平均18.875点で2位となった。続く25日（金）の団体競技においては19.700点で4位となり、個人+団体の総合2位で代表権を獲得した。

少年男子は総合5位で代表権獲得とはならなかったが、選手全員が福岡舞鶴高校所属で2年生主体のチームであるため、次回大会の活躍に期待したい。



【少年女子】

スポーツクライミング競技、全種別において代表権獲得！

大村高校・グリーンおおむら（大村市）にて開催されたスポーツクライミング競技。26日（土）にリード・27日（日）にボルダーが行われ、総合成績で成年男子が3位、少年男子が3位、少年女子が1位（佐賀県と同率1位）となり、全種別において代表権を獲得した。

県連盟は、近年の県全体のレベルアップに手応えを感じおり、本大会での上位入賞をはじめとして、今後の更なる活躍に期待したい。



【成年男子緒方万佐也選手（県スポーツ協会）】

空手道競技(形種目)、3種別において代表権獲得！

諫早市小野体育館（諫早市）にて開催された空手道競技（形種目）。全種別代表権獲得を目指して挑み、成年女子宇都宮優佳選手（九州産業大学（職））が1位、少年男子戸高真吾選手（東福岡高校）が1位、少年女子下田留華選手（筑紫女学園高校）が1位となり代表権を獲得した。成年男子堺恒貴選手（九州産業大学）は3位決定戦にてわずか0.1点差で惜しくも4位となり、代表権獲得とはならなかった。



【成年女子宇都宮選手】

水泳競技(水球)、少年男子、女子ともに善戦するも代表権獲得ならず。

長崎市民総合プール（長崎市）にて開催された水泳競技（水球）。少年男子は予選で長崎県、佐賀県に勝利するも、準決勝にて再び対戦した長崎県に惜しくも敗れた。女子は1回戦で大分県との接戦を制したが、続く準決勝にて宮崎県に敗れ、代表権獲得とはならなかった。



【少年男子】



【女子】

本県選手団
代表権獲得数

22

目標:70

※7月27日終了時点
（馬術除く）